



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月29日

上場会社名 マクニカホールディングス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 3132 URL <https://holdings.macnica.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原 一将  
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 大河原 誠 (TEL) 045-470-8980  
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	800,303	4.2	51,310	13.3	48,793	19.5	35,158	20.0
2023年3月期第3四半期	768,004	37.8	45,294	78.5	40,829	66.2	29,289	64.3

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 41,708百万円(18.8%) 2023年3月期第3四半期 35,114百万円(54.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	580.33	—
2023年3月期第3四半期	471.99	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	516,847	239,611	44.7
2023年3月期	517,620	207,762	38.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 231,172百万円 2023年3月期 199,792百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	65.00	—	75.00	140.00
2024年3月期	—	80.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	110.00	190.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,100,000	6.9	66,000	7.1	62,800	10.5	42,200	2.9	696.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料の10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期3Q	60,857,382株	2023年3月期	60,857,382株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	258,481株	2023年3月期	300,365株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期3Q	60,583,505株	2023年3月期3Q	62,055,206株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価上昇などの懸念もありますが、インバウンド需要の増加など、景気は緩やかに持ち直しています。世界経済におきましては、国際情勢が一段と不安定になるなか、中国経済の停滞、為替レートの変動、米中貿易摩擦など、先行き不透明な状況が続いております。

当社の属するエレクトロニクス産業におきましては、半導体・電子部品の供給逼迫状況がピークを過ぎ、需要は調整局面となりました。そのような中、産業機器市場におきましては、製造業DX（デジタルトランスフォーメーション）向けのFA・工作機械等への設備投資が堅調に推移しています。また、将来の半導体確保に向け各国政府主導により半導体工場への設備投資の支援策が行われ、半導体製造装置等に長期的な需要が期待されています。車載市場では、ADAS（先進運転支援システム）をはじめとした安全性の向上・自動化に向けた高度な制御システム、脱炭素化に向けたEV（電気自動車）化の動きが加速し、車1台当たりの半導体搭載量が増加するなか、半導体供給不足も解消し生産数も回復しています。IT産業におきましては、企業のIT投資環境は引き続き良好となっており、DX等をテーマとする投資に加えて、国内外の経済活動の正常化によるビジネス規模の拡大に伴ってIT投資が拡大しています。セキュリティに関しては、自社の取引先等、サプライチェーンの弱点を悪用したインシデントが発生しており、サイバー攻撃のリスクが再認識されています。特に、企業が保有する情報資産の増加と管理不足を背景に、情報資産を発見・管理し、脆弱性などのリスクを継続的に検出・評価するアタック・サーフェイス・マネジメント（ASM）サービスへの注目が高まっています。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は800,303百万円（前年同四半期比4.2%増）、営業利益は51,310百万円（前年同四半期比13.3%増）、経常利益は48,793百万円（前年同四半期比19.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては35,158百万円（前年同四半期比20.0%増）となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① 集積回路及び電子デバイスその他事業

当事業におきましては、半導体製品の供給状況が改善されてきました。そのような中、当社グループの注力市場である産業機器市場においては、メモリーなど最先端半導体需要の停滞から各種半導体製造装置への設備投資の抑制がある中、生産の高度化・自動化を目的としたFA機器や工業用ロボット向けが堅調でした。車載市場では、世界的な脱炭素化の流れによるEV化やより高度な自動化・電動化が進み、半導体搭載量も増加していることから、その他標準ICを中心に伸長しました。中国向けサーバー需要が落ち込んだ影響を受け通信インフラ・コンピュータ市場向けメモリーの需要が減少しました。コンピュータ市場では、生成AI向け製品の需要は増加しました。また、マーケットシェアの拡大が進んでいる事も寄与しました。これらの結果、同事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は713,630百万円（前年同四半期比2.3%増）、営業利益は46,123百万円（前年同四半期比13.1%増）となりました。

#### ② ネットワーク事業

当事業におきましては、働き方改革やリモートワークの普及によりクライアント端末へのセキュリティ対策の重要性認識が浸透してきたことにより、エンドポイントセキュリティ関連商品が大幅に伸長しました。企業や官公庁におけるクラウド技術やデータ活用の広がりを背景に、クラウドアプリケーションとデータ分析基盤関連商品が伸長しました。加えて、東南アジア地域を中心とした海外ネットワーク事業も大幅に伸長しました。また、国内ビジネスにおいて、期中の急激な為替の円安傾向により、新規案件を中心に売上原価率が上昇しました。これらの結果、同事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は86,691百万円（前年同四半期比22.6%増）、営業利益は5,187百万円（前年同四半期比14.9%増）となりました。

(参考) 品目別売上高詳細 (連結)

	前第3四半期 連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	前年同期比(%)
	金額(百万円)	金額(百万円)	
集積回路及び電子デバイスその他事業	697,323	713,630	2.3
集積回路	637,073	645,294	1.3
PLD	75,037	88,173	17.5
ASIC	17,234	15,268	△11.4
ASSP	99,433	98,894	△0.5
アナログ	202,592	194,058	△4.2
メモリ	86,792	36,660	△57.8
その他標準IC	155,982	212,238	36.1
電子デバイス	45,594	39,732	△12.9
その他	14,654	28,603	95.2
ネットワーク事業	70,681	86,673	22.6
ハードウェア	12,822	11,517	△10.2
ソフトウェア	44,760	61,697	37.8
サービス	13,098	13,458	2.7
合計	768,004	800,303	4.2

(注) 金額はセグメント間の内部売上高または振替高を除いた外部顧客への売上高であります。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産、負債、純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は516,847百万円となり、前連結会計年度末に比べ772百万円減少となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ3,826百万円減少となりました。これは主に電子記録債権が6,494百万円、その他の流動資産が2,797百万円、商品が1,135百万円それぞれ増加したものの、現金及び預金が8,702百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が5,544百万円それぞれ減少したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ3,054百万円増加となりました。これは主にその他の無形固定資産が639百万円減少したものの、投資有価証券が2,851百万円増加したことによるものです。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ32,393百万円減少となりました。これは主にその他の流動負債が17,980百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が11,212百万円、短期借入金が29,470百万円、未払法人税等が6,094百万円それぞれ減少したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ227百万円減少となりました。これは主にその他の固定負債が231百万円減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ31,848百万円増加となりました。これは主に利益剰余金が25,768百万円、為替換算調整勘定が5,552百万円それぞれ増加したことによるものです。

### (キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末の37,492百万円に比べ8,707百万円減少し、28,785百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは37,007百万円増加（前年同四半期は、14,695百万円増加）となりました。これは主に法人税等の支払いがあったものの、税金等調整前四半期純利益50,178百万円の計上及び売上債権の減少があったことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは3,378百万円減少（前年同四半期は、88百万円減少）となりました。これは主に貸付けによる支出、有形固定資産及び関係会社株式の取得による支出があったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは43,943百万円減少（前年同四半期は、19,144百万円減少）となりました。これは主に短期借入金の純減、配当金の支払い及び非支配株主への配当金の支払いがあったことによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2023年7月31日に「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期連結業績予想に変更はありません。尚、配当につきましては、当社の収益状況を踏まえ修正しております。詳細は、本日公表の「配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	37,571	28,868
受取手形、売掛金及び契約資産	194,108	188,564
電子記録債権	9,531	16,026
商品	218,905	220,041
その他	31,541	34,339
貸倒引当金	△578	△586
流動資産合計	491,080	487,253
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,040	2,191
工具、器具及び備品（純額）	1,526	1,731
機械装置及び運搬具（純額）	141	120
土地	3,062	3,062
その他（純額）	1,256	1,330
有形固定資産合計	8,027	8,436
無形固定資産		
のれん	1,576	1,179
その他	6,407	5,767
無形固定資産合計	7,983	6,947
投資その他の資産		
投資有価証券	3,909	6,760
その他	6,619	7,450
投資その他の資産合計	10,529	14,210
固定資産合計	26,540	29,594
資産合計	517,620	516,847

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	186,838	175,625
短期借入金	46,039	16,568
未払法人税等	13,524	7,429
賞与引当金	7,481	3,926
役員賞与引当金	108	67
その他	44,772	62,752
流動負債合計	298,764	266,370
固定負債		
長期借入金	8,000	8,000
退職給付に係る負債	1,410	1,413
その他	1,684	1,452
固定負債合計	11,094	10,866
負債合計	309,858	277,236
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,040	14,040
資本剰余金	37,066	36,807
利益剰余金	132,857	158,626
自己株式	△872	△714
株主資本合計	183,091	208,759
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	333	432
繰延ヘッジ損益	38	98
為替換算調整勘定	16,329	21,882
その他の包括利益累計額合計	16,701	22,413
非支配株主持分	7,969	8,438
純資産合計	207,762	239,611
負債純資産合計	517,620	516,847



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	768,004	800,303
売上原価	675,986	698,951
売上総利益	92,018	101,352
販売費及び一般管理費	46,723	50,041
営業利益	45,294	51,310
営業外収益		
受取利息	83	180
持分法による投資利益	36	28
その他	575	310
営業外収益合計	695	520
営業外費用		
支払利息	1,217	1,582
為替差損	2,446	150
債権譲渡損	1,285	433
商品補償費用	85	748
その他	124	123
営業外費用合計	5,160	3,037
経常利益	40,829	48,793
特別利益		
投資有価証券売却益	1,574	914
投資有価証券交換益	503	—
関係会社株式売却益	—	902
その他	92	7
特別利益合計	2,170	1,824
特別損失		
投資有価証券評価損	775	389
その他	46	50
特別損失合計	821	439
税金等調整前四半期純利益	42,178	50,178
法人税、住民税及び事業税	11,312	14,590
法人税等合計	11,312	14,590
四半期純利益	30,866	35,587
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,576	428
親会社株主に帰属する四半期純利益	29,289	35,158

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	30,866	35,587
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,023	89
繰延ヘッジ損益	1,160	59
為替換算調整勘定	4,110	5,960
持分法適用会社に対する持分相当額	1	11
その他の包括利益合計	4,248	6,121
四半期包括利益	35,114	41,708
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	33,685	40,869
非支配株主に係る四半期包括利益	1,429	838

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	42,178	50,178
減価償却費	2,509	2,655
受取利息及び受取配当金	△203	△233
支払利息	1,217	1,582
持分法による投資損益 (△は益)	△36	△28
為替差損益 (△は益)	△248	△699
投資有価証券売却益	△1,574	△914
投資有価証券交換益	△503	—
投資有価証券評価損	775	389
関係会社株式売却益	—	△902
売上債権の増減額 (△は増加)	△42,599	5,517
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△50,826	3,967
仕入債務の増減額 (△は減少)	79,769	△14,075
その他	△3,801	12,093
小計	26,655	59,529
利息及び配当金の受取額	182	237
利息の支払額	△1,145	△1,594
法人税等の支払額	△10,996	△21,164
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,695	37,007
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
貸付けによる支出	△507	△938
貸付金の回収による収入	456	481
有形固定資産の取得による支出	△767	△1,131
有形固定資産の売却による収入	1	7
無形固定資産の取得による支出	△908	△556
投資有価証券の取得による支出	△919	△739
投資有価証券の売却による収入	2,474	164
関係会社株式の取得による支出	—	△1,133
関係会社株式の売却による収入	—	485
その他	81	△18
投資活動によるキャッシュ・フロー	△88	△3,378
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,243	△32,083
長期借入金の返済による支出	△2,171	—
株式の発行による収入	29	29
自己株式の取得による支出	△4,876	△3
自己株式取得のための預託金の増減額 (△は増加)	△1,124	—
配当金の支払額	△7,696	△9,373
非支配株主への配当金の支払額	△952	△1,118
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△4,114	△848
その他	△482	△547
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19,144	△43,943
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,111	1,607
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,425	△8,707
現金及び現金同等物の期首残高	25,099	37,492
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,673	28,785

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用)

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計
	集積回路及び電子デバイスその他事業	ネットワーク事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	697,323	70,681	768,004	—	768,004
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	11	11	—	11
計	697,323	70,692	768,015	—	768,015
セグメント利益	40,779	4,514	45,294	—	45,294

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	45,294
セグメント間取引消去	0
四半期連結損益計算書の営業利益	45,294

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計
	集積回路及び電子デバイスその他事業	ネットワーク事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	713,630	86,673	800,303	—	800,303
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	18	18	—	18
計	713,630	86,691	800,322	—	800,322
セグメント利益	46,123	5,187	51,310	—	51,310

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	51,310
セグメント間取引消去	0
四半期連結損益計算書の営業利益	51,310

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。